

1. 対象となる方

令和7年2月13日～令和7年3月31日の期間に ICU に緊急入院となった方。既に亡くなられた方も対象になります。

2. 目的・方法

患者様が ICU に緊急入院となった際のご家族が、医師からの病状説明をどの程度理解されているかを分析し傾向を明らかにすることが目的です。

対象患者様の診療録より、以下のデータを収集します。

患者様に新たにご負担いただくことはありません。

《調査に用いるデータの種類》

ICU 入院時のご家族の病状理解状況（診断病名 症状 予後 処置・治療方針 処置・治療内容について）どの程度の理解が得られていたか。

医師の説明内容（診断病名 症状 予後 処置・治療方針 処置・治療内容について）。

なお、この調査は豊橋医療センター医学倫理審査委員会の承認を得て、豊橋医療センター病院長の承認を得て実施するものです。

3. 個人情報保護に対する配慮

診療録から抽出するデータは、個人が特定されないように慎重に取り扱います。対象の識別は本調査専用に割り振られた番号を使用し、どなたのものか分からないようにした上で管理し、施錠下で保管されます。この調査のために、ご自身またはご家族のデータを使用してほしくないというご希望があれば、その方のデータは調査に使用しませんので、令和7年4月1日～令和7年5月31日までに以下の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

4. お問い合わせ先

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただけたものとさせていただきます。

調査結果は、個人が特定できない形で、第79回国立病院総合医学会で公表されます。

収集したデータは厳重な管理のもと、調査終了後5年間保存されます。ご希望があれば、他の対象者の個人情報保護に支障がない範囲で、データをまとめた結果を開示いたしますので下記までご連絡ください。また、ご不明な点がある場合も下記までお尋ね下さい。

【お問い合わせ・調査へのデータ利用を拒否する場合の連絡先】

調査を行う機関：国立病院機構 豊橋医療センター

研究代表者：山本 杏子

連絡先：〒440-8510 豊橋市飯村町字浜道上 50 ☎0533-62-0301